

2023年
7・8月号

ニュースレター



part2 北欧の福祉施設の視察を終えて...

6月号からの続きです。（重い知的障害のある子ども達が学ぶ私立の基礎特別支援学校の視察）一人の生徒は自分の伝えたい事を主語、述語、修飾語など4単語ほどを使って発表していました。彼女は車椅子に乗り、明瞭な発語はないが手指機能としてはなんとか動かせる程度で、単語を選ぶときにたくさんのページを先生の支えでめくり、探していました。もう一人の

男子生徒はそこまで身体の自由がきかず、アシスタントの先生がページをめくっていました。その先生が本人の想いと違うページをめくってしまい、自分の手をトントンたたいて「違う!」と、訴えていました。どうにかエマ先生が日頃から彼の想いを理解していたので、きっとこう言いたいのではないかと代弁してなんとか伝えたい文章が完成。男子生徒はホッとした様子でした。最後にエマ先生が私たちに対して言いたい事はないかと生徒達に質問した時に、女子生徒が「見に来てくれてありがとう」と伝えてくれた。いやいや、カリキュラムを変更までして授業を見せてくれてこちらの方がありがたいですよ!と、感動し、少しウルウル来てしまいました。

自分で言葉を発することができなくても、そのコミュニケーションボードと、それを使えるための研修を受けた教師がいることで、伝えたい気持ちを表現することができることはとても素晴らしいなと感じました。先生は全員そのコミュニケーションボードの束を腰から下げて持ち歩き、乗馬やプールの時も使っていると。子ども達はこれを使い始めると早い子は15分、長い子で4年かかる子もいるが、何かしら表現しようとするようになるという事でした。ジェスチャーや手話のような他のコミュニケーションを使う子もいるが、これを使えばそのシステムに沿って言葉を選んでいくので、ある一定の文章の作成が可能になるそうです。そうやって作った文章が廊下に、子どもの写真と一緒に飾られていました。

では、このシステムをAngeで取り入れるか?と聞かれたらそれは「う〜ん」となりますね。なぜならAngeは放課後、学校で頑張ってきた後に過ごす場所なので、Angeにまできて訓練のような事をするよりもまず、ほっとして欲しいと思います。又、このシステムを使うために各先生がこの研修を2〜5日間受けなければならないという事と、すごい束のボードの本を常に持ち歩かなければいけないからです。

私はそれよりも、Angeでは体を動かしたりスキンシップを取ったり楽しい活動を通して『友達や支援者に伝えたい・楽しい気持ちを共有したい』と思えるような、心が動くような活動を創って行くことが必要だと思っています。

では、それを使わずどうやってコミュニケーションをとっているのだろうか?次に見学したグループホームで答えが見つかったように思いました。来月そのグループホームのお話です。

郡 奈美

かな先生
自己紹介おねがいしま〜す!

新しいスタッフの紹介

はじめまして!山田佳菜(やまだかな)と申します。5月から勤務させていただきます。以前は高齢者介護施設や障がい者施設で働き、成人のサポートをしていました。昔から運動が好きで体力には自信がありますが、アンジュの子どもたちは毎日元気いっぱい、走りまわっている子どもたちについていくことに精一杯な毎日です。そんな私に、そっと寄り添い手を握り、にっこりと笑顔を見せてくれる子どもの姿に癒され、パワーをもらっています。

すこし早口であっちょこちょいな私ですが、子どもとたくさん関りながら、私も成長し、子どもたちが安心感を持つことができる指導員になりたいと思います。よろしくお願いします。



漢字検定

6月24日、「Ange」で漢検を実施しました。令和元年に準会場の承認を受けてから今回で第5回目の開催となりました。10名の受験者の内、4名が初めての参加者です。友だち同士誘い合わせて参加している受験者もいますが、会場に入ると神妙な面持ちで着席。緊張しているのか話し声は聞こえてきません。そして、検定開始の合図がかかると一斉に、鉛筆の力強い音が響き渡りました。

準会場「Ange」では、配慮の必要な子が安心して受験できる環境づくりを心掛けています。興味のある方は是非ご参加ください。大人も大歓迎です!



クッキング再開しました!

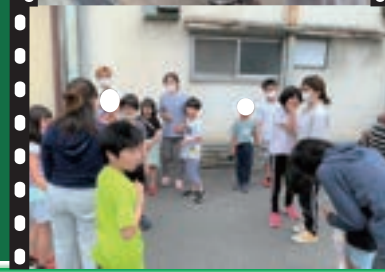


Angeのクッキングでは
かんてんばばを使用しています♪

コロナウイルスが5類となり、Angeでは約3年ぶりにクッキングの活動を再開しました。「おやつ作るよ〜」と声がかかると、マスクをつけ、手を洗い、消毒もして準備万端の子どもたち。再開し始めたばかりのころはマスクをつけるのが苦手で遠くからちらちら様子をうかがっていた子も今ではマスクをつけて参加しています。材料を混ぜるときには近くの子がボウルをおさえ、カップにゼリー液を移す時は慎重にカップへ入れている様子を周りの子どもたちもじーっと見つめ、みんなでやることを楽しんでいます。5月よりクッキングの活動を再開していますが、日に日に上手になる子どもたち。袋を開けるときに粉をこぼしていた子もしっかり手元を見て慎重に開けるようになりました。カップに液を移す時も、スタッフが手を貸さずに自分でこぼさず入れるようになってきました。ぜひうちでも子どもたちと一緒にクッキングしてみてください!



避難訓練ウィーク



westでは7月3日〜7日は避難訓練週間でした。スタッフから「火事です!」の声がかかると訓練開始。ただ、始まったからと言ってすぐに避難が始まるわけではありません。「〇〇先生は消防に電話!」「〇〇先生は防災リュック準備!」などまずスタッフの動きが入ります。この時子どもたちへの指示はないので座ったままなのですが、子どもたちの目はとっても真剣!自分たちへの指示はいつ言ってくれるのかと、今か今かと待っているのです。正座で背筋を伸ばして待っている子もいました。中にはいろいろな理由があって怖くて参加できない子もいますが、訓練は一週間あります。だから、1日目はスタッフに抱っこしてもらって2日目はおんぶしてもらってでも大丈夫。3日目に自分で歩いて行けるようになりました。服部は夏休みに実施予定です。

研修実施予定! 申込み受付中!

自閉スペクトラム症の
心の理解と支援



詳しくは別紙をご覧ください
講師: 別府 哲氏

お盆休業日のお知らせ

8月12日(土)〜8月16日(水)
Angeはお休みとなります。

休業期間中の緊急連絡先
090-9276-6640・090-9276-6635

ニュースレターは今号が合併号となりますので次回は9月15日頃の発行となります。